

国立国会図書館納本制度70周年記念国際シンポジウム

# 納本制度の過去・現在・未来

## —デジタル化時代における 納本制度の在り方について—

The Past, Present, and Future of the Legal Deposit System—the way forward in a digital age

2018年7月11日(水)

14:00～16:50(開場 13:30)

国立国会図書館 東京本館 新館講堂

募集定員:250名(先着順) 日英同時通訳付き

参加費  
無料

### 講演

#### 基調講演 納本制度の意義とこれから

田村 俊作 氏

慶應義塾大学名誉教授



#### ドイツ国立図書館におけるデジタル文化 資産の収集及び管理 -課題と解決-

ウルリケ・ユンガー 氏

ドイツ国立図書館 収集書誌部長



#### オーストラリアにおける納本制度 -紙からデジタルへ-

メレディス・バッテン 氏

オーストラリア国立図書館 資料管理部国内資料課課長補佐  
(特別コレクション担当)



#### 国立国会図書館の収集資料と 納本制度

山地 康志

国立国会図書館 収集書誌部長



# 納本制度の過去・現在・未来

## —デジタル化時代における納本制度の在り方について—

The Past, Present, and Future of the Legal Deposit System—the way forward in a digital age

**納本制度**とは、図書等の出版物をその国の責任ある公的機関に納入することを発行者等に義務づける制度のことです。日本では、国立国会図書館がこの制度の運用を担っています。納本された出版物は、現在と未来の多くの読者のために文化的資産として永く保存され、国民の知的活動の記録として後世に継承されます。

日本の納本制度は、国立国会図書館の開館と同年に運用を開始し、今年で70周年を迎えます。この間、出版形態の多様化や時代の変化に即して見直しが行われてきましたが、とりわけ近年は、資料や情報のデジタル化の影響を受けて、納本制度は世界的にも大きな転換期を迎えています。

この度、田村俊作慶應義塾大学名誉教授ほか、海外国立図書館からも講演者をお招きし、シンポジウムを開催します。各国における納本制度の歴史と現状、デジタル化時代における課題と取組に焦点を当て、納本制度の意義について再確認するとともに、今後の在り方について考えます。

日英同時通訳付き、入場無料です。ぜひご参加ください。

### プログラム

- |             |  |              |                |
|-------------|--|--------------|----------------|
| 14:00-14:05 | <b>開会の辞</b>                                | 羽入 佐和子       | 国立国会図書館長       |
| 14:05-14:15 | <b>イントロダクション</b>                           | 山地 康志        | 国立国会図書館 収集書誌部長 |
| 14:15-14:45 | <b>基調講演 納本制度の意義とこれから</b>                   | 田村 俊作 氏      | 慶應義塾大学名誉教授     |
| 14:45-15:15 | <b>ドイツ国立図書館におけるデジタル文化資産の収集及び管理 -課題と解決-</b> | ウルリケ・ユンガー 氏  | ドイツ国立図書館       |
| 15:15-15:45 | <b>オーストラリアにおける納本制度 -紙からデジタルへ-</b>          | メレディス・バッテン 氏 | オーストラリア国立図書館   |
| 15:45-16:05 | <b>休憩</b>                                  |              |                |
| 16:05-16:25 | <b>国立国会図書館の収集資料と納本制度</b>                   | 山地 康志        |                |
| 16:25-16:45 | <b>質疑応答</b>                                |              |                |
| 16:45-16:50 | <b>まとめ</b>                                 | 田村 俊作 氏      |                |

### アクセス

#### ■ 東京メトロ

- A** 有楽町線「永田町駅」 2番出口 徒歩約5分
- B** 半蔵門線・南北線「永田町駅」 3番出口 徒歩約8分
- C** 千代田線・丸の内線「国会議事堂前駅」 1番出口 徒歩約12分

#### ■ 都営バス

- D** 橋63系統「国会議事堂前」 徒歩約5分

### 申込方法

**申込締切** 7月6日(金) 17:00

<http://www.ndl.go.jp/jp/event/events/201807symposium.html>

上記ページの申込フォームに必要事項をご記入の上お申し込みください。

### 問い合わせ先

国立国会図書館 収集書誌部 収集・書誌調整課 納本制度係  
電話：03-3581-2331(代表) メールアドレス：nosei@ndl.go.jp

